

全日本

能楽キヤラバン!

熊本特別公演

能 清経

狩野了一(喜多流)

半能 天鼓

弄鼓之舞

菊本澄代(観世流)

狂言 棒縛

野村万禄(和泉流)

仕舞

笹之段

菊本美貴(観世流)

網之段

松井笙子(金春流)

玉之段

大島衣恵(喜多流)



菊本 澄代



野村 万禄



狩野 了一

2023年 9月9日(土) 13:00開演 [12:30開場]

熊本県立劇場 演劇ホール [熊本市中央区大江2-7-1]

全席指定 3,500円 / プレミアム席 [限定120席] 5,000円

【主催】公益社団法人能楽協会 / 大濠公園能楽堂 / 西日本新聞社

- 熊本県立劇場 096-363-2233
- チケットぴあ [コード 519-586] セブン-イレブン店内 / WEB受付
- ローソンチケット [コード 84346] ローソン店内「Loppi」 / WEB受付
- 大濠公園能楽堂 092-715-2155
- エムアンドエム 092-751-8257

【助成】



文化庁文化芸術振興費補助金
(統括団体による文化芸術需要回復・
地域活性化事業(アートキャラバン2))
独立行政法人日本芸術文化振興会



お問い合わせ&お申し込み: 大濠公園能楽堂 092-715-2155
[9:00~17:00] ※月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌日休館)

※やむを得ない事情により出演者・番組が変更となる場合がございます。
※上演中の写真撮影・録音・録画は固くお断りいたします。 ※未就学児の入場はできません。

チケット
発売日
2023年
6/17(土)
10:00~

日本全国 能楽キャラバン! 熊本特別公演

解説 塩津 圭介

能 清 経

清経の妻 狩野 祐一
平清経の亡霊 狩野 了一

栗津三郎 坂苗 融

大鼓 白坂 保行
小鼓 古田寛二郎

笛 浦 政徳

後見 中村 邦生
友枝 雄人

地謡 谷 友矩
塩津 圭介
友枝 真也
佐藤 陽
栗谷 充雄
金子敬一郎
塩津 哲生
内田 成信

仕舞

観世流

笹之段

菊本 美貴

地謡 井内 政徳
鷹尾 章弘
鷹尾 維教
今村 一夫

金春流

網之段

松井 笙子

地謡 北山 春彦
東 軍三
田中 秀実

喜多流

玉之段

大島 衣恵

地謡 谷 友矩
内田 成信
金子敬一郎
塩津 圭介

狂言

棒 縛

太郎冠者 野村 万禄

次郎冠者 杉山 俊広

主 吉住 講
後見 吉良 博晴

解説 鷹尾 維教

半能 天 鼓

天鼓の亡霊 菊本 澄代

帝の臣下 坂苗 融

弄鼓之舞

大鼓 白坂 保行
小鼓 飯富 章宏

大鼓 田中 達
笛 森田 徳和

後見 大西 礼久
山口剛一郎

地謡 今村嘉太郎
久保誠一郎

今村嘉太郎 森本 哲郎
久保誠一郎 多久島利之
坂口 信男
今村 嘉伸

終演予定 16時00分

解説

能 清 経

きよつね



時は源氏と平氏の合戦の頃。平清経の家臣、栗津三郎(ワキ)が清経の遺髪を携え、都の清経の妻(ツレ)を訪ねます。清経は都に妻を残して、平家一門と都を落ちのびたのですが、豊前国柳ヶ浦(北九州市門司区)で入水してしまいました。三郎は、形見を妻に渡すため、人目を忍んでやって来たのです。三郎が清経の入水を伝えると、妻は嘆き悲しみ、涙にくれます。遺髪を見ても、悲しみが増すばかりであるからと、九州の宇佐八幡宮に送り返してしまおうと思ひます。そして夫のことを思いつつ、まどろみます。妻の夢の中に清経の亡霊(シテ)が現れます。妻は清経が寿命を全うせずに入水したことを咎め、清経は妻が遺髪を送り返したことを非難し、お互いに恨みを言つて涙を流します。

清経は自らの体験した平家の逃避行と戦いを語ります。豊前の国柳ヶ浦まで逃れた船上の平家一門。宇佐八幡宮に平家の未来を祈願するのですが、神の神託はつれないものでした。平家の人々は、神仏も平家を見放したと絶望、小舟に身を寄せ、源氏の襲来に怯える日々でした。清経は前途をはかなみ、入水を決意します。暁がたの有明の月の下、船首に立ち、横笛を吹き、今様(当時の流行歌)を誦し、詩を朗詠すると、念仏を唱え、海に身を投げました。さらに清経は、修羅道(生前に戦をした人が落ちる戦いの世界)の戦いの様子を見ると、最期に唱えた念仏により、成仏したことを言い、消え失せたのでした。

主人が留守になると、太郎冠者と次郎冠者が酒蔵の酒を盗み飲みますので、太郎冠者を棒に、次郎冠者を後ろ手に戒めて、主人は出掛けます。不自由な格好で留守をするはめになった二人は、「こんな格好をさせられれば、いよいよ飲んでやろう」と色々と工夫を重ね、ついに酒にありつきます。二人が騒がしく酒宴をしているところに、用事を終えた主人が戻ってきて...

狂言 棒 縛

ぼうしばり

中国後漢の代。不思議な鼓をもつ少年・天鼓は、鼓を召し上げようとする皇帝の命令を拒んだために殺害され、呂水という川に沈められてしまいました。ところが、召し上げた鼓は天鼓との別れを悲しむゆえか一向に鳴りません。皇帝は臣下(ワキ)に命じて天鼓の父・王伯を召し出すと、鼓を打つよう命じます。鼓を見ては息子との別れを嘆き、悲しみに生きる身の苦しさを思う王伯でしたが、やがて決心し、わが子の形見の鼓を打ちます。すると、世にも妙な音色が響き、その様子に心打たれた皇帝は天鼓を弔おうと心に決めます。



※本公演では「半能形式」でこの場面より上演します。

やがて、皇帝が行が呂水のほとりて音楽法要を手向けていると、天鼓の亡霊(シテ)が現れます。天鼓は鼓を軽やかに打ち鳴らすと、自分に手向けられた音楽の興に乗じ、満天の星空の下で舞い戯れるのでした。

ACCESS/アクセス

熊本県立劇場 熊本市中央区大江2丁目7-1 TEL:096-363-2233

バス ●「県立劇場前」下車 徒歩約1分
電車 ●JR水前寺駅(北口から徒歩約15分)
車でお越しの場合 ●496台(内身障者対応4台)
※駐車台数に限りがございます。なるべく公共交通機関をご利用の上、お越しください。

交通アクセス・地図の詳しい情報は
こちらからアクセスください▶▶▶



当公演は字幕解説「能サポ」をご利用いただけます

*お手持ちのスマートフォン、タブレットに舞台上演に合わせた字幕解説が自動的に表示されます(日本語・能のみ)。
*事前にQRコードから「G・マーク」アプリ(無料)をダウンロードしてください。
*当日ロビーでのご案内もいたします。http://www.g-marcapp.com/
※公演中は必ず機内モードにしてご利用ください。
※周りのお客様へご迷惑にならないようご配慮ください。

能楽を学ぼう!

関連イベント情報

能楽講座

初めてでも大丈夫! 鑑賞の楽しみを 広げさせる入門講座

日時 2023年8月30日(水)14:00~15:00[13:30開場]
会場 くまもと県民交流館パレア(10階和室)
熊本市中央区手取本町トリアくまもとビル(鶴屋東館)
講師 狩野了一(喜多流)/菊本澄代(観世流)
対象 本公演(9/9)のチケットをお持ちの方
参加費 無料
申込締切 2023年8月23日(水)18:00 ※定員になり次第、受付を終了します。
申込先 エムアンドエム 092-751-8257(平日10:00~18:00)